

## 【県民と議員のコロナ基本データ】

- 1 新型コロナウイルス感染者数の状況・・・・・・・・・・ - 2 -
  - ・ 県内新型コロナウイルス感染症例発生状況
  - ・ 県内病床稼働状況
- 2 県内ワクチン接種実績・・・・・・・・・・ - 5 -
  - ・ 5歳刻みの陽性者数とワクチン接種率
- 3 県内の新型コロナウイルス感染症の陽性者の状況・・・・・・・・ - 7 -
  - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性者・入院患者の年齢内訳
- 4 政府分科会の指標に当てはめた本県の状況・・・・・・・・・・ - 9 -
  - ・ 緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標
- 5 緊急事態宣言解除後の対応について・・・・・・・・・・ - 11 -
- 6 コロナ関連 県予算の状況・・・・・・・・・・ - 12 -
- 7 コロナ関連 国予算の状況・・・・・・・・・・ - 14 -

# 1 新型コロナウイルス感染者数の状況

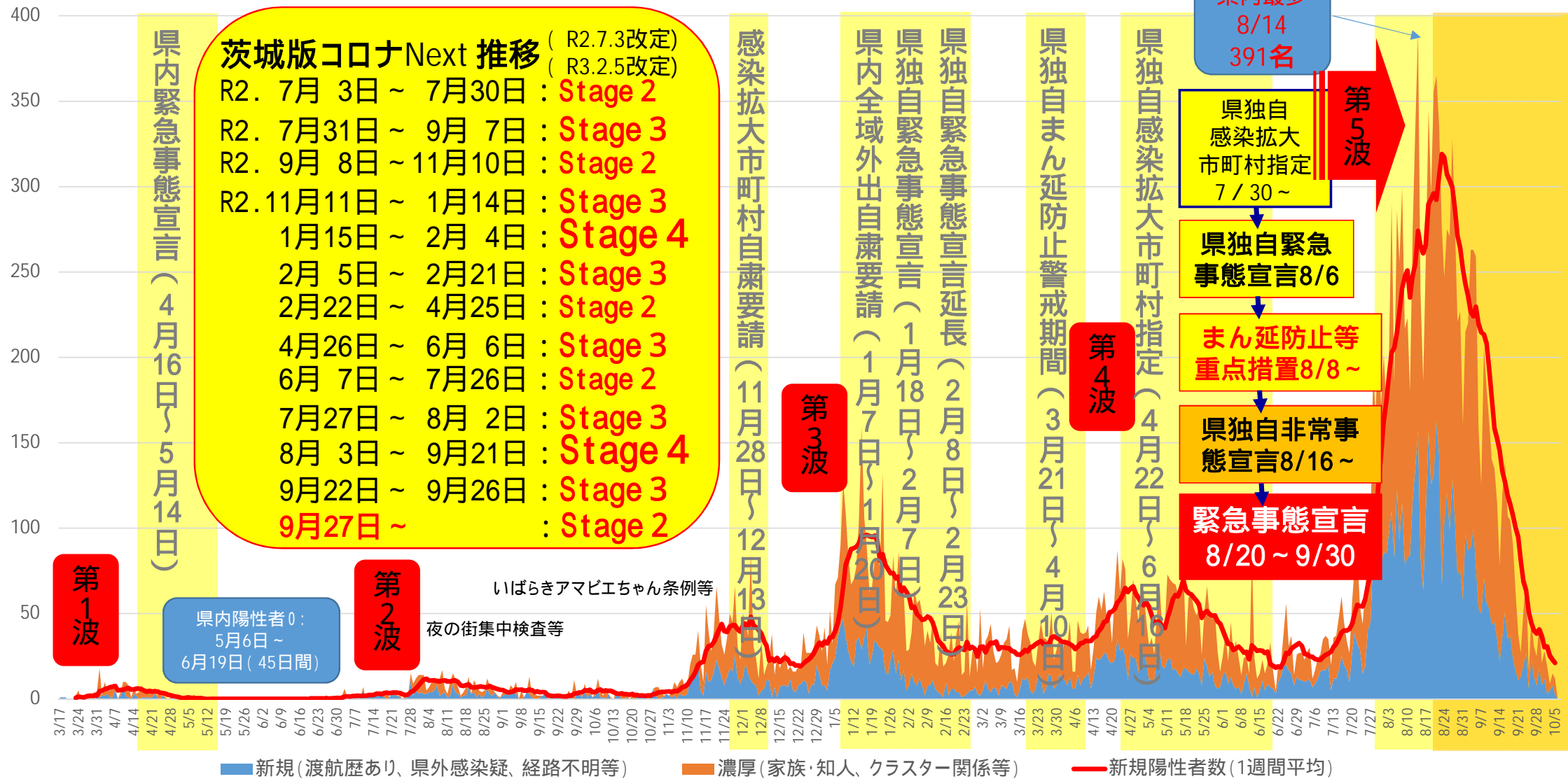
2021年10月6日 現在(単位:人)

	感染者数		死亡者数	
		(前日からの増加)		(前日からの増加)
茨城県内	24,248	25	216	0
国内	1,708,188	1,126	17,833	26
世界	2億3585万6159	—	481万7613	—

出典:茨城新聞の情報を議会事務局において加工

# 県内新型コロナウイルス感染症例発生状況

出典：執行部資料を議会事務局で加工  
(感染者数は令和3年10月5日現在)

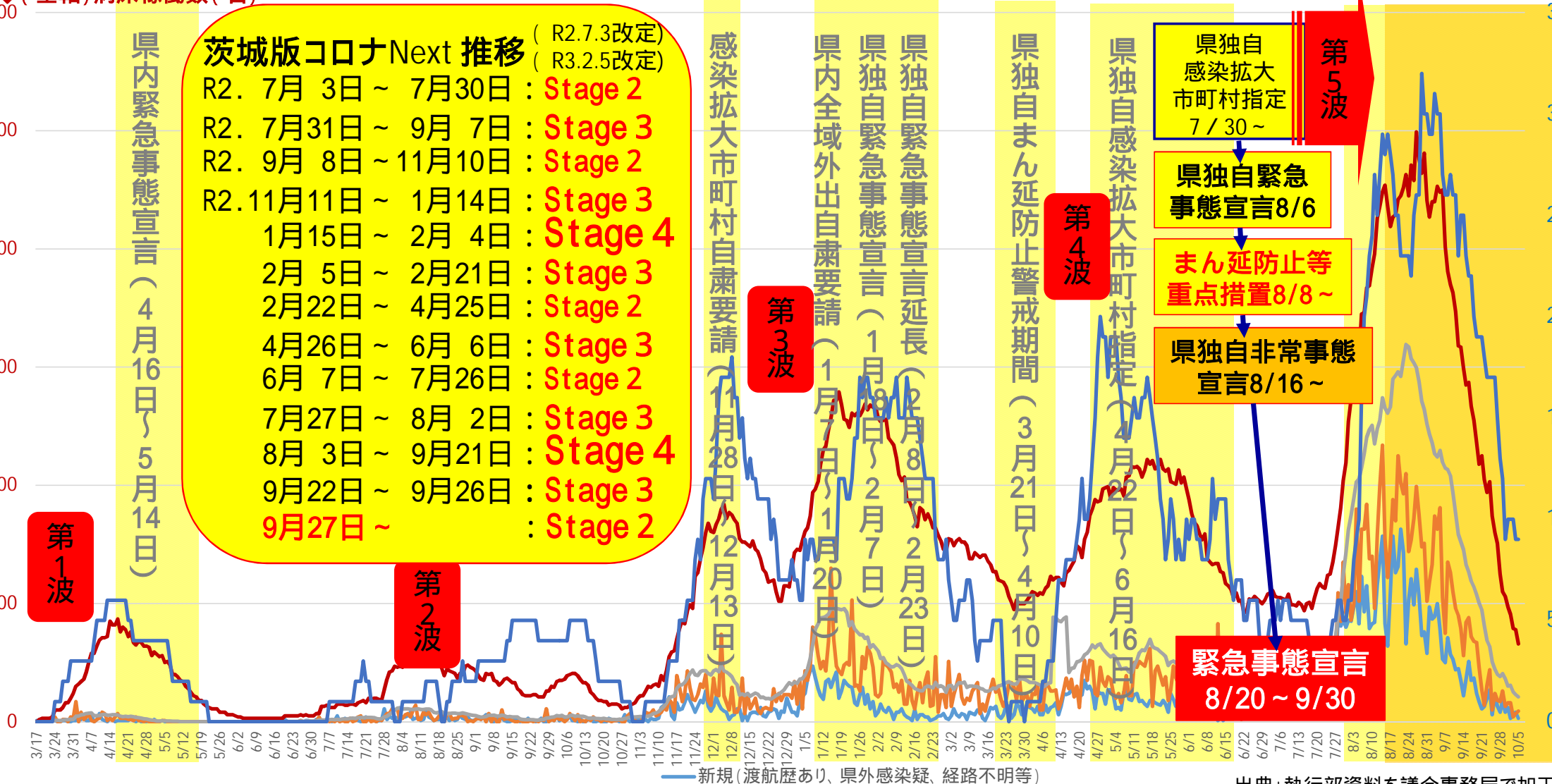


# 県内病床稼働状況

(病床数は令和3年10月5日現在)

↓(左軸)病床稼働数(名)

(右軸)重症病床稼働数(名) ↓



出典: 執行部資料を議会事務局で加工

## 2 県内ワクチン接種実績

※出典：執行部の情報を議会事務局において加工

### <接種対象者別>

2021年10月5日 現在(単位:人)

区分	1回目		2回目		合計
全年代(約291万人)	1,993,397	68.6%	1,660,325	57.1%	3,653,722
うち高齢者(約85万人)	778,497	91.5%	766,783	90.1%	1,545,280
(参考)全国(約12,665万人)	83,364,032	65.8%	71,581,885	56.5%	154,945,917
(参考)うち高齢者(約3,577万人)	32,455,207	90.7%	32,021,301	89.5%	64,476,508

※県内の医療従事者、高齢者施設従事者等への接種は7月末で概ね終了

### <医療従事者を含めた接種実績>

2021年10月5日 現在(単位:人)

区分	1回目		2回目		合計
全年代(約291万人)	2,138,587	73.5%	1,787,508	61.5%	3,926,095
(参考)全国(約12,665万人)	91,424,509	72.2%	78,857,760	62.3%	170,282,269

※本県分には職域接種を含まない。(参考)全国には職域接種を含む。

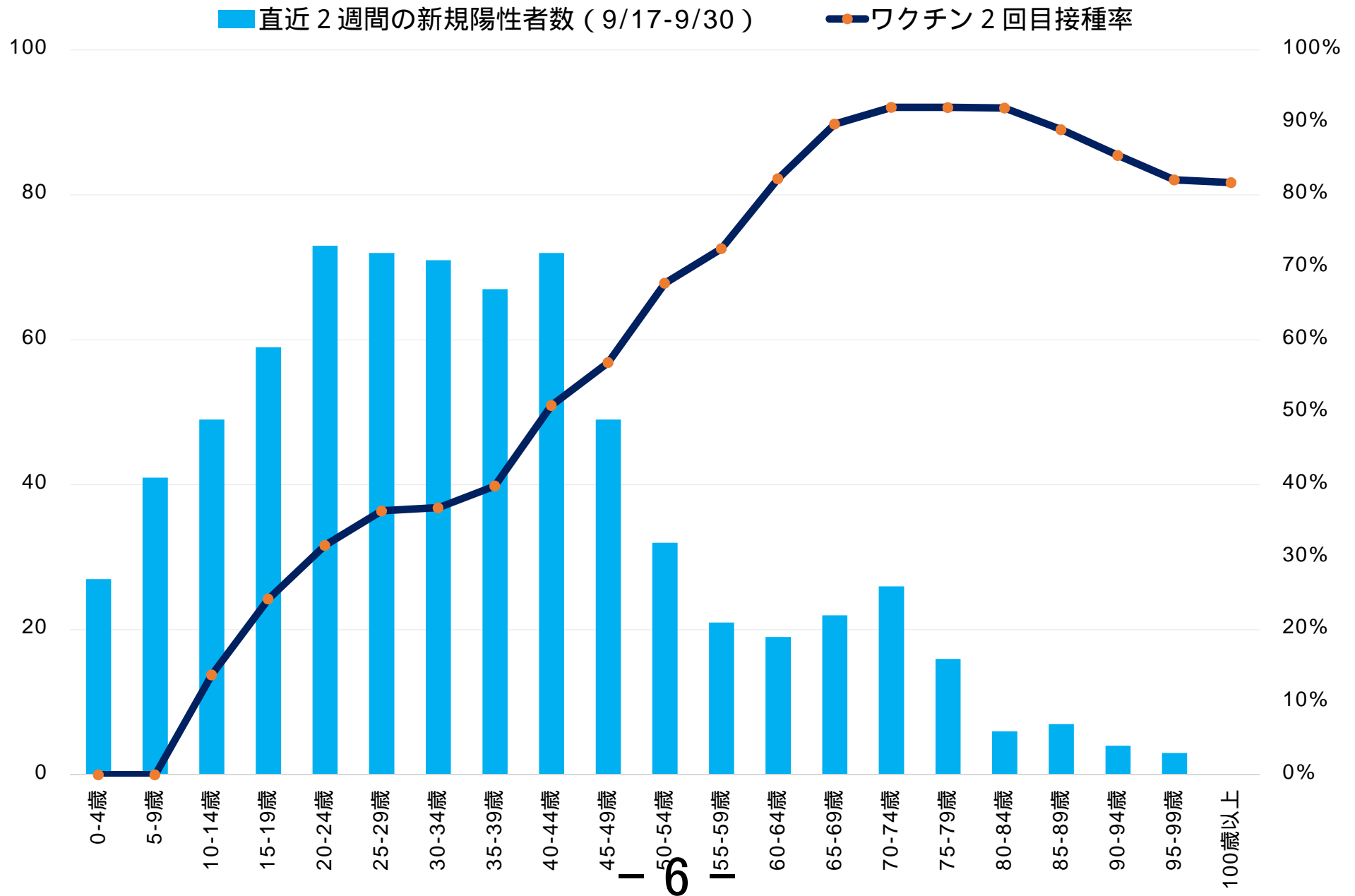
### <実施主体別(茨城県大規模接種会場)>

2021年9月29日 現在※速報値(単位:人)

会場	接種者数(延べ)	うち8月実績	開設日	対象市町村
県庁福利厚生棟	115,680	32,840	6月13日(日曜日)	水戸市、那珂市、鉾田市、小美玉市、茨城町、笠間市、ひたちなか市、石岡市、大洗町(8/14~追加)日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、東海村
鹿島セントラルホテル	57,540	21,410	7月10日(土曜日)	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
県立医療大学	79,000	31,880	7月12日(月曜日)	土浦市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、稲敷市、かすみがうら市、美浦村、阿見町、河内町、利根町(9/6~追加)つくば市、守谷市
産業技術総合研究所	80,210	30,190	7月10日(土曜日)	石岡市、常総市、つくば市、守谷市、桜川市、つくばみらい市
古河市生涯学習センター総和	70,520	27,570	7月12日(月曜日)	古河市、結城市、下妻市、筑西市、坂東市、八千代町、五霞町、境町(9/6~追加)常総市
計	402,950	143,890		

# 5歳刻みの陽性者数とワクチン接種率

茨城版コロナNext Ver.3



### 3 茨城県内の新型コロナウイルス感染症の陽性者の状況

累計陽性者数  
24,141 人

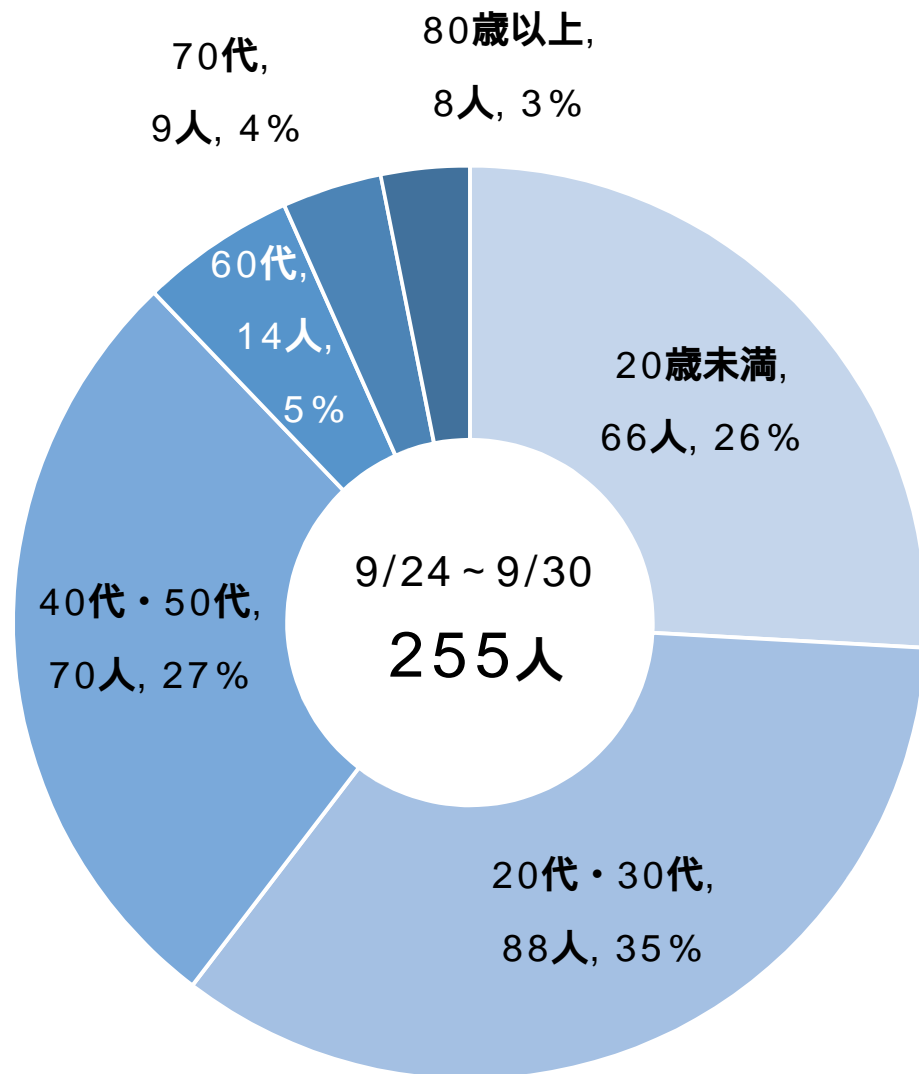
2021/9/30  
現在

現在療養中の陽性者数		305 人		
入院中		106 人		
全体	病床稼働率	13.4 %		
	(使用病床数)	106 床	(確保病床数)	791 床 1
うち重症	病床稼働率	12.8 %		
	(使用病床数)	9 床	(確保病床数)	70 床 1
		重症	中等症	軽症
		9 人	60 人	37 人
自宅療養		130 人		
宿泊施設での療養		69 人		
		(宿泊施設稼働数 1,020 室)		
退院・退所等		2	23,244 人	
死亡		215 人		
その他		2	377 人	

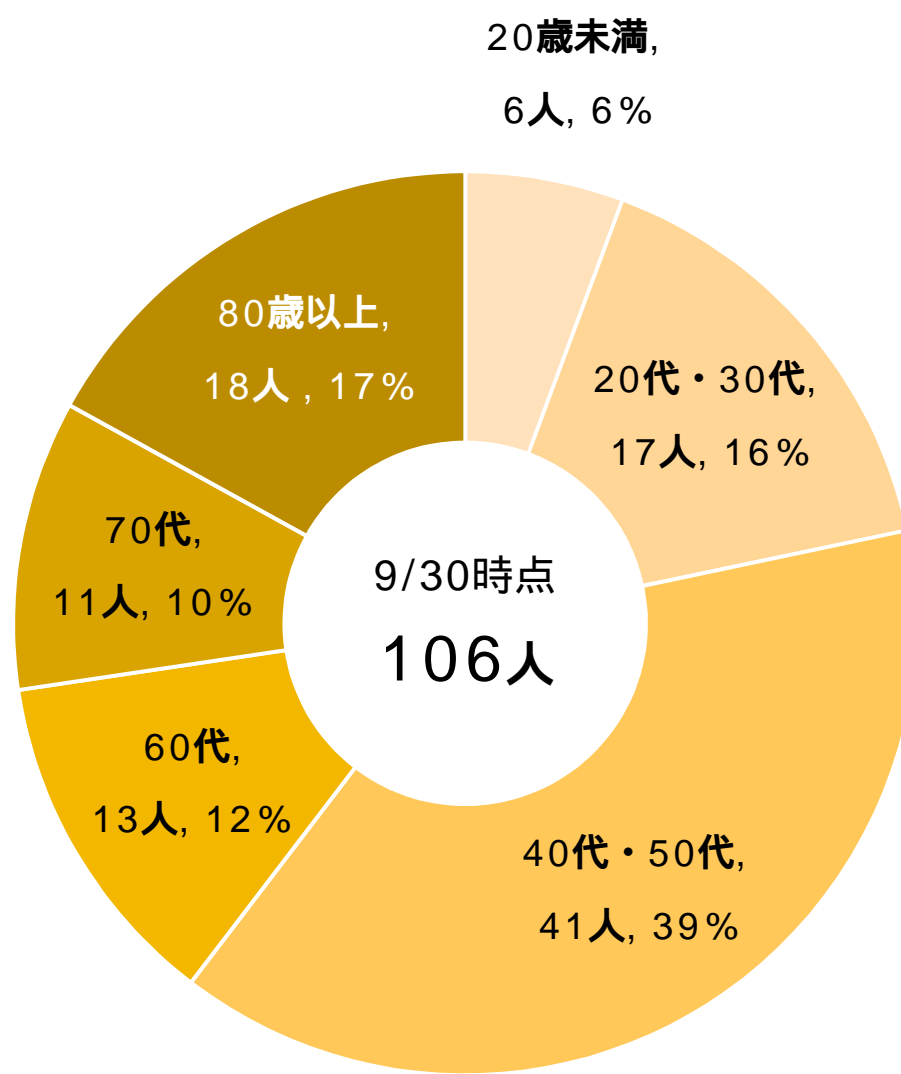
1 「確保病床数」は、一般医療と両立維持可能な最大病床数（病床確保計画）として、政府分科会の指標（病床利用率）に用いられる病床数であり、令和3年8月27日知事記者会見で発表した814床は、感染急増時に予定入院・手術の延期等を行って時限の緊急的に確保した病床数です。

2 「退院・退所等」には、入院中の陰性化確認により新型コロナウイルス感染症の治療を終えた方や自宅療養中の陰性化確認により療養を終えた方等を含み、「その他」には、県内で陽性が確認される前から県外で居住されている方等を含みます。

### < 新規陽性者 >



### < 入院患者 >





## 4 政府分科会の指標に当てはめた本県の状況

	医療提供体制の負荷				感染の状況		
	医療のひっ迫具合			療養者数	陽性率	新規陽性者数	感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
	確保病床の使用率	入院率	確保病床の使用率				
<b>ステージ</b> (本県の場合)	20%以上 (159床以上)	40%以下	20%以上 (14床以上)	10万人当たり 20人以上 (570人以上)	5%以上	直近1週間10万人 当たり15人以上 (428人以上)	50%以上
<b>ステージ</b> (本県の場合)	50%以上 (396床以上)	25%以下	50%以上 (35床以上)	10万人当たり 30人以上 (855人以上)	10%以上	直近1週間10万人 当たり25人以上 (713人以上)	
<b>本県の状況</b> 9/30 現在	13.4% (106床)		12.8% (9床)	10.7人 (305人)	4.1%	8.9人 (255人)	40.3%
9/23 現在	24.5%	29.7%	24.2%	22.8人	5.7%	16.9人	32.4%

「本県の状況」の括弧内は、割合や人口換算前の実数です。

入院が必要な人が発生届の翌日までに入院できているため、入院率は適用されません。

# 緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標

茨城版コロナNext Ver.3

(令和3年2月5日改定)

<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>茨城県全体Stage</b> </div> (判断指標) は単日、直近1週間の平均値		Stage4 感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態	Stage3 感染が拡大している状態	Stage2 感染が概ね抑制できている状態	Stage1 感染が抑制できている状態	現在の状況 9/30時点 : 単日の数値 : 9/24 ~ 9/30の平均値 ( )内はいずれも前週の数値
県内の医療提供体制	病床稼働数	287床超	287床以下	185床以下	67床以下	106床 (194床) Stage2に該当
	重症病床稼働数	24床超	24床以下	12床以下	7床以下	9床 (17床) Stage2に該当
県内の感染状況	1日当たりの新規陽性者数	100人超	100人以下	60人以下	20人以下	36.4人 (68.7人) Stage2に該当
	陽性者のうち、濃厚接触者以外の数	40人超	40人以下	25人以下	10人以下	14.7人 (22.2人) Stage2に該当

(令和3年10月1日現在) 総合的に判断し **Stage 2**

要請項目	9月30日までの対策（緊急事態宣言下の対策）	10月1日以降の対応
<p>営業時間短縮要請など</p> <p>飲食店 など</p> <p>大規模集客施設 (1,000㎡超)</p>	<p>◇ 午後8時から午前5時までの営業自粛</p> <p>◇ 酒類の提供（持ち込みを含む）終日停止</p> <p>◇ 全てのカラオケ設備（カラオケボックスなどを含む）の利用終日停止</p> <p>※酒類提供やカラオケ利用を停止しない店舗には休業要請（酒類提供やカラオケ利用を行わなければ、午後8時まで営業可能）</p> <p>◇ 結婚式は、「宴会は90分以内、なるべく少人数（人数上限50人かつ収容率50%以下）で開催」するよう協力依頼</p>	<p>■ <u>感染症対策ガイドライン等の遵守</u></p> <p>■ <u>10/30まで（経過措置中）のイベント開催は、上限5,000人または収容率50%以内（最大10,000人まで）のいずれか大きい方</u></p> <p>■ <u>10/31以降のイベント開催についても、感染症対策を徹底</u></p> <p>※ 大規模イベント（1,000人超/日(回)）や、全国的な人の移動を伴うイベント開催時は、県に事前相談</p>
<p>大規模商業施設等の入場整理など</p>	<p>◇ 午後8時から午前5時までの営業自粛（イベント開催・映画上映時は、午後9時以降の営業自粛）</p> <p>◇ 入場者の整理・誘導など ◇ 利用者への、マスク着用等の対策の周知</p> <p>◇ 対策に協力しない利用者への、入場禁止</p>	<p>■ <u>県有施設はすべて再開</u></p>
<p>イベント開催制限</p>	<p>◇ 開催する場合は、<b>人数上限5,000人 かつ 収容率50%以下</b></p>	<p>■ <u>基本的な感染症対策の継続</u></p> <p>■ <u>会食時の感染症対策の徹底</u></p> <p>■ <u>症状があれば、すぐに受診</u></p>
<p>県有施設の対応</p>	<p>◇ <b>県有施設は、休館を継続</b>（図書館・美術館等は感染防止対策を徹底したうえで再開）</p> <p>※すでに予約受付済みの場合、感染防止対策を徹底したうえで受入れ可</p>	<p>■ <u>緊急事態宣言地域や、まん延防止等重点措置区域との不要不急の往来自粛</u></p>
<p>不要不急の外出・高リスク行動自粛</p>	<p>◇ <b>不要不急の外出自粛</b> ◇ 少人数で行動し、混雑する場所を避ける</p> <p>◇ 午後8時以降、飲食店等への出入り自粛</p> <p>◇ 路上・公園などでの集団飲酒等の自粛</p>	<p>■ <u>テレワーク等の推奨</u></p>
<p>他都道府県との往来自粛</p>	<p>◇ 県境をまたぐ往来は極力自粛</p> <p>◇ やむを得ず往来する際は、感染症対策を徹底するなど特に注意</p>	<p>■ <u>授業は通常登校・通常授業</u></p> <p>■ <u>部活動や学校行事は感染症対策を徹底して実施</u></p>
<p>出勤者数の削減</p>	<p>◇ テレワークや時差出勤の活用</p>	
<p>学校の対応</p>	<p>◇ <b>授業は分散登校+リモート</b>（週4・2回程度の分散登校+リモート）</p> <p>◇ <b>部活動は平日2時間以内、休日原則禁止</b>（練習試合等は自粛）</p> <p>◇ <b>学校行事は延期または中止</b></p>	

## 6 コロナ関連 県予算の状況（予算ベース）

### 1 令和3年度 コロナ関連県予算額の推移

補正の回数等	議決した 会議等	コロナ関連県予算 (億円)
当初予算案	第1定	1,621
第1回補正	4月臨時会	294
第2回補正	第2定	22
第3回補正	第2定	372
コロナ予算額の合計		2,308 (うち一財89)

(参考) 主な特財

- ・新型コロナウイルス感染症  
対応地方創生臨時交付金  
438億円
- ・新型コロナウイルス感染症  
緊急包括支援交付金  
459億円

計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

### 2 令和3年度 コロナ関連県予算額の区分

区分	コロナ関連県予算 総額(億円)	主な事業
感染拡大防止策と医療提供体制 の整備等	952	・感染症予防医療法施行事業費(525億) ・営業時間短縮要請協力金(388億) ・医療従事者応援金(13億)
県民生活等への支援	119	・生活福祉資金貸付原資等助成費(89億) ・県立学校先端技術活用教育推進事業費(3億)
県内産業等への支援	1,210	・中小企業融資資金貸付金(1,059億) ・感染症対策利子補給事業費(99億)
予備費	27	
コロナ予算額の合計	2,308	

計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

上記のうち実質的な歳出に係る予算額(貸付金予算を除いた額)：1,249億円

一般財源基金残高(第3回補正後)：520億円

【参考：令和2年度 コロナ関連県予算の状況（予算ベース）】

1 令和2年度 コロナ関連県予算額の推移

補正の回数等	議決した 会議等	コロナ関連県予算 (億円)
第1回補正	第1定	73
第2回補正	4月臨時会	963
第3回補正	第2定	50
第4回補正	第2定	46
第5回補正	7月臨時会	459
第6回補正	第3定	155
第7回補正	第4定	442
第8回補正	第4定	4
第9回補正	12月18日専決	50
第10回補正	1月13日専決	71
第11回補正	1月臨時会	210
第12回補正	第1定	20
コロナ予算額の合計		2,505 (うち一財53)

(参考) 主な特財

- ・新型コロナウイルス感染症  
対応地方創生臨時交付金  
570億円
- ・新型コロナウイルス感染症  
緊急包括支援交付金  
706億円

計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。  
コロナ関連予算を含まない補正等（当初予算案、減額修正、第13回補正）は除く。

2 令和2年度 コロナ関連県予算額の区分

区分	コロナ関連県予算 総額(億円)	主な事業
感染拡大防止策と医療提供体制 の整備等	1,181	・感染症予防医療法施行事業費(476億) ・営業時間短縮要請協力金(288億) ・医療従事者等に対する慰労金関連事業(138億) ・医療従事者応援金(34億)
県民生活等への支援	357	・生活福祉資金貸付原資等助成費(290億) ・高等学校特別教室・体育館空調整備事業費(33億) ・県立学校先端技術活用教育推進事業費(13億)
県内産業等への支援	940	・中小企業融資資金貸付金(791億) ・感染症対策利子補給事業費(37億) ・感染症対策資金貸付金(15億)
予備費	27	
コロナ予算額の合計	2,505	

計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

上記のうち実質的な歳出に係る予算額（貸付金予算を除いた額）：1,699億円

## 7 コロナ関連 国予算の状況

令和2年度 コロナ関連国予算額の推移

区分	1号(1次補正)	2号(2次補正)	3号(3次補正)	計
予算 (億円)	255,655	318,171	160,347	734,173

